

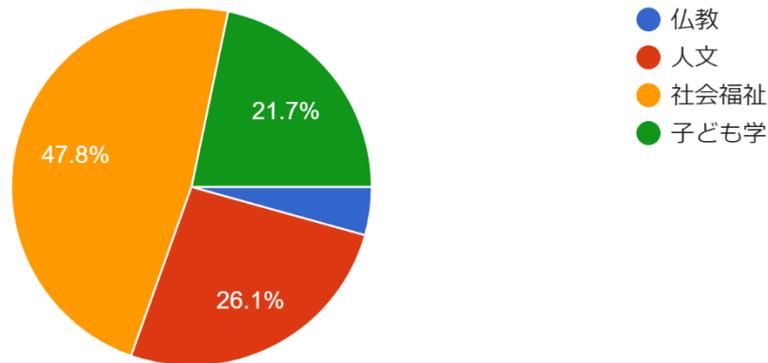
同朋大学 卒業後のアンケート調査について

同朋学園キャリア支援センター

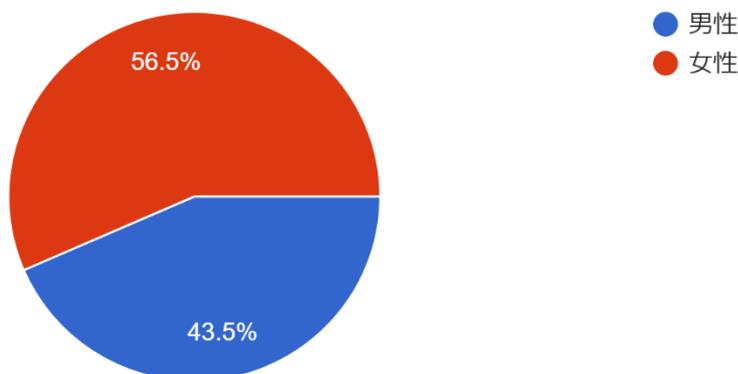
1. 目的：大学のキャリア支援、キャリア教育をさらに充実することを目的
 2. 調査期間：2024年8月1日～8月20日
 3. 調査対象：2021年度卒業生 218名
 4. 調査方法：2021年度卒業生にQRコード付きのアンケート依頼を送付
 5. 調査結果：以下の通り、卒業後3年の状況を把握
- ★アンケート発送人数 218名 回答数 23名（回答率 10.5%）※昨年度回答率 13.8%

【卒業後の進路について】

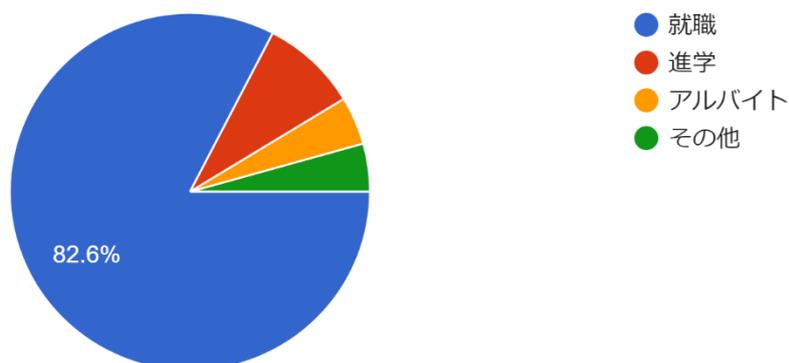
Q1. 卒業した学科・専攻（回答/23件）



Q2. 性別（回答/23件）

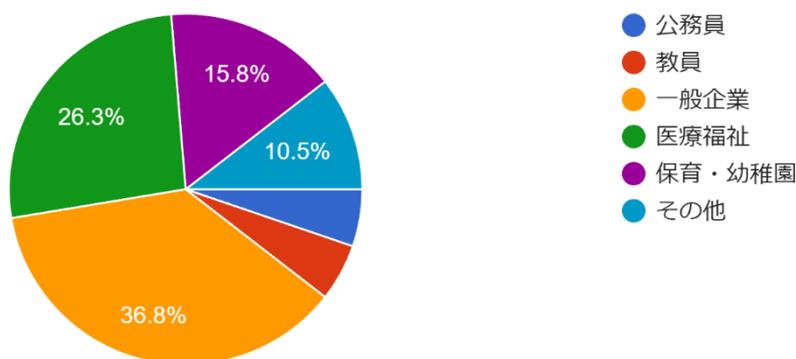


Q3. 卒業後の進路についてお答えください (回答/23 件)



【就職】

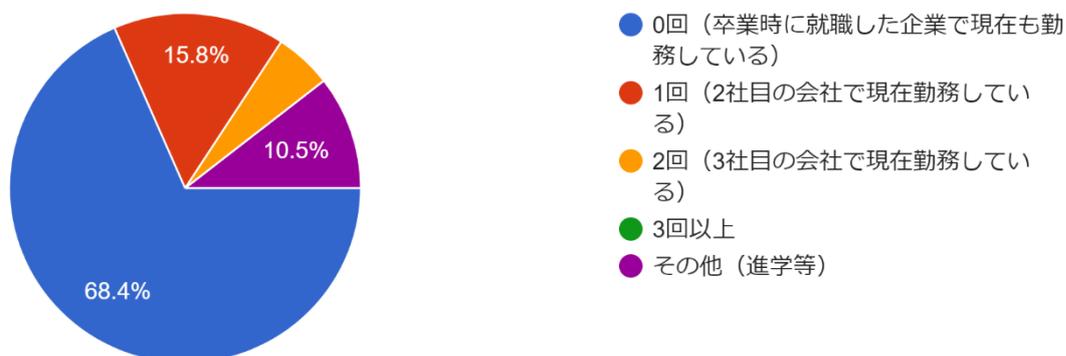
Q4. 就職先の分野を教えてください (回答/19 件)



Q5. 就職先の名称を教えてください (回答/18 件)

保育園、名岐会サンホープ名古屋、貴和会アカデミックケアホーム太閤、病院
名古屋ヤクルト販売(株)、放課後等デイサービス、松山(株)、ホテル、大阪府警察
茶の花福祉会、大興運輸(株)、タカスエ(株)、ウィズブック、社会福祉法人成祥会岩崎あいの郷ゲ
ンキー(株)、NTP 名古屋トヨペット(株)、社会福祉協議会、東京都立野津田高等学校

Q6. 転職回数について教えてください (回答/19 件)



Q7. 転職（進学）理由について教えてください（回答／5件）

- ・人間関係
- ・前職が合わなかった
- ・過酷な労働環境
- ・結婚を気に県外へ行くために退職
- ・社会福祉政策への関与を希望したため

Q8. 転職（進学）先を可能な限り教えてください（回答／4件）

- ・児童福祉関係
- ・看護助手
- ・星光ビル管理株式会社
- ・美濃加茂市役所

Q9. 転職（進学）時期について（回答／5件）

- ・2022年3月退職 2022年4月転職
- ・2023年2月退職、2023年3月再就職
- ・2022年10月転職
- ・2023年3月退職
- ・1回目 2008年8月退職、2008年9月転職 2回目 2021年3月退職、2021年4月転職

【進学】

Q9. 進学先を教えてください（回答／3件）

- ・名古屋医専
- ・あいち福祉医療専門学校 精神保健福祉学科

進学後、就職された場合は就職先を可能な限り教えてください。（回答／1件）

- ・2022年4月～メンタルクリニック就職

【その他】

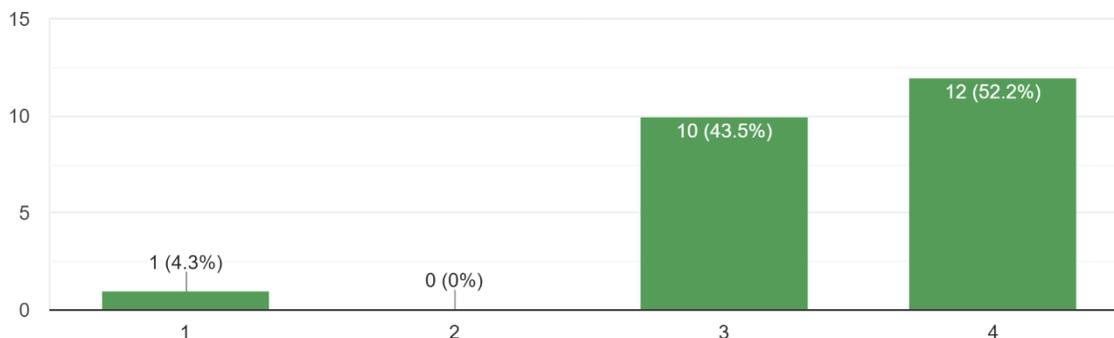
Q10. 現在の状況（回答／1件）

- ・卒業後にバイトを1、2年した後に会社に就職

【進路満足度】

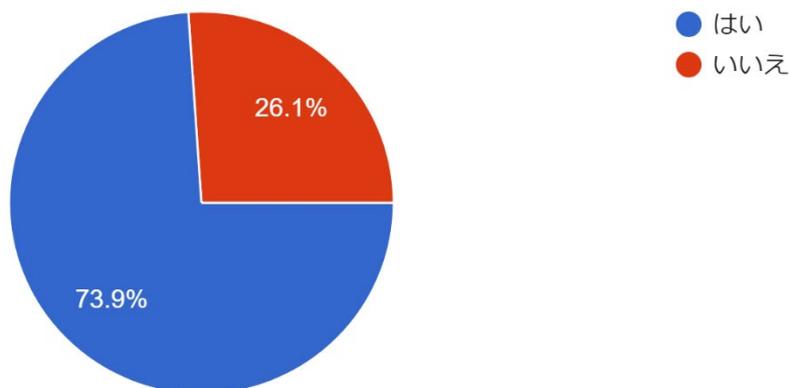
現在の進路についてどの程度満足していますか（回答／26件）

（1，不満 2，やや不満 3，ある程度満足 4，満足）

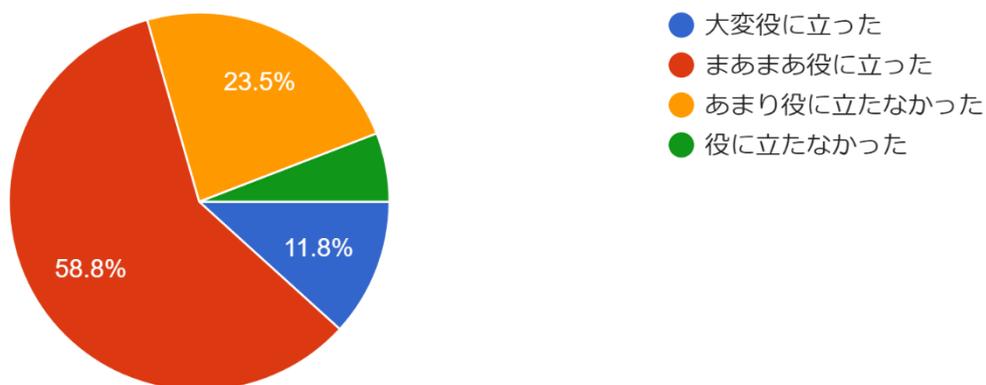


【キャリア支援センターについて】

Q1. 在学中に利用しましたか（回答／23件）

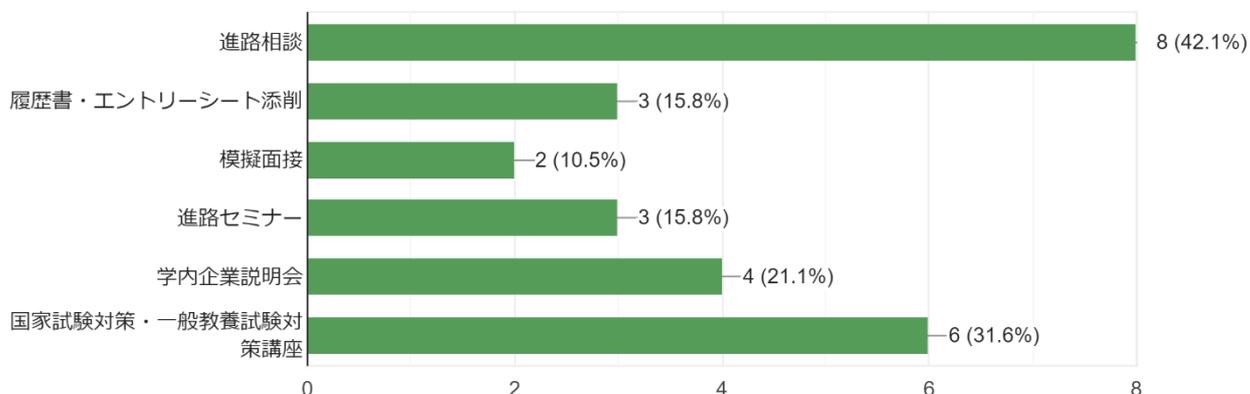


Q2. 「はい」と回答された方へ 進路決定にどれだけ役に立ちましたか（回答／17件）



※「大変役に立った」、「まあまあ役に立った」が約 85%となり、利用した学生に対しての満足度は高い結果となった。

Q3. 在学中に利用した支援（回答／19件）



Q4. 「いいえ」と回答された方へ 理由を教えてください (回答/5件)



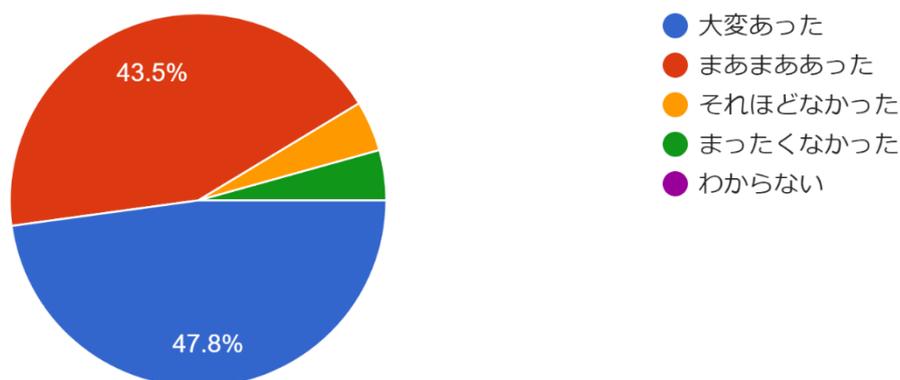
※「いいえ」回答の6名のうち4名が転職の経験ありとなっており、逆に「はい」と回答した17名のうちで転職経験は1名。職業選択について在学中キャリア支援センターを利用していた方が長く同じ企業、法人に勤務しているという結果となった。

Q5. 就職に関して在学中にあればよかった支援 (回答/3件)

- ・具体的な職種に進んだ先輩の講義
- ・知らなかった
- ・インターン制度

【同朋大学について】

Q1. 同朋大学で役にたったと思える学びはありましたか？ (回答/23件)



Q2. 具体的な理由・内容を教えてください (回答/9件)

- ・子ども発達
- ・現在の仕事で文章校正の業務があり、大学で文章の書き方を学んだことは役に立っていると感じています。
- ・先生方から教えていただいたことが、今でもモノを見る上で活かされている。
- ・締め切りを意識して予定を組み立て実行することの反復練習ができたから。

- ・親元を離れて生活し自立した事
- ・福祉分野で必要なことを前もって知ることができて就職先でもいかすことができた
- ・先生方が親身になって関わってくれたこと
- ・小規模授業 先生との距離感の近さ
- ・特になかった

2024年度 企業調査報告書

昨年度同様過去採用実績のある企業・法人をピックアップしインタビュー及びアンケート調査を行った。

【目的】企業・法人の人事担当者から見た本学のキャリア教育の課題の抽出と、企業・法人が新卒採用に対し何に重きを置いているのかを判断し、今後の適切な学生指導へ活かすために行う。

【方法】企業・法人の人事担当者向けにインタビュー及びアンケート調査

【期間】2024年8月10日～8月31日

【対象】本学卒業生が在籍している企業、法人

【対象企業・法人】

A	B	C	D	E
種別：一般企業 業種：流通／その他(メガネ・薬局・書籍等) 事業内容：ディスカウントドラッグストアを400店舗以上展開 資本金：10億円 従業員数：7,606人 23年度採用実績:2名	種別：一般企業 業種：情報通信 事業内容：ネットワークシステムの構築・運用・管理、ソフトウェアの設計・開発業務、システムの保守・運用・管理、OA事務サポート、 資本金：7億3000万円 従業員数：1,790人 23年度採用実績:1名	種別：学校法人 業種：教育 事業内容：学校法人運営 資本金：- 従業員数：172人 23年度採用実績:2名	種別：社会福祉法人 業種：サービス／福祉・福祉施設 事業内容：高齢者福祉事業(特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・有料老人ホーム・デイサービス・グループホーム等) 資本金：100万円 従業員数：2,729人 23年度採用実績:2名	種別：社会福祉法人 業種：サービス／福祉・福祉施設 事業内容：社会福祉事業(保育所、児童養護施設、障害者支援施設、特別養護老人ホームなど) 資本金：なし 従業員数：795人 23年度採用実績:2名

1. インターンシップについて

	A	B	C	D	E
実施の有無	有	有 (1day)	無	有	有
選考方法	WEB/対面の個別面接、グループディスカッション等	マイナビサイトより先着受付のためインターン及び仕事体験での選考は特になし	-	大学より推薦される方は受け付けさせていただきます。	インターンシップ参加への選考は特になし
採用選考との関連	インターンシップ参加者には早期選考にご案内	インターン及び仕事体験に参加したことによって選考が有利になる等は特になし	-	実績が乏しく検討段階ですが、IS実施の印象(評価)で採用選考は円滑になると考えます。	職員選考試験にて行う現場体験の免除

2023年4月の三省合意によりインターンシップでの情報を採用選考に利用することを認められた。が、5日間以上のものに限られるため、A社のような比較的規模の大きな企業はインターンシップ⇒早期選考という流れが出来上がっている。実施の他3社はインターンシップが行われているが実際は1日～3日程度で終了するもので採用選考と直接関連付けるものではないとのことだった。

2. 本選考について

	A	B	C	D	E
2025年度の採用計画及び採用予定職種	総合職500名採用予定	採用予定人数:45名 ／職種:技術職(開発・インフラ・サポート)	継続採用含め教員を20人ほど	75名(介護職・総合職・管理栄養士・保育士・リハビリ職事務員)	介護員、生活支援員、保育士、児童指導員を採用予定
採用選考開始時期	年末から早期選考開始	1月下旬より採用選考開始	5月末～6月初旬	2025年4月	毎年4月以降
内々定連絡開始時期	1月以降	2月下旬より順次	7月中旬	2024年12月	4月以降
採用試験全般で重視する点	主体性、コミュニケーション能力、継続力	人物重視であるため、コミュニケーション能力やチームプレイが可能か面接で確認。(適性検査や筆記試験の結果は問わない。)	面接試験	介護・保育を選択する理由	当法人の理念に共感し、具現化して、貢献できる人材かどうか
成績・資格・語学など	普通自動車免許、登録販売者資格(あれば。入社後に取得していただくことも可能)	学力は問わず、大学や短大・専門卒である方。資格なども必須ではないが、IT知識を高められる資格や授業を学んでいる方。	免許の基準など	一般社会に必要なマナー・モラルに加え、対人援助に必要な要素(思いやり)が必要。無資格も可能。	社会福祉士、保育士、幼稚園教諭免許、介護福祉士などの取得見込み
エントリーシートの提出方法	紙媒体、電子データ(PDF等含む)	紙媒体、電子データ(PDF等含む)	その他(学園ホームページよりフォーム入力)	紙媒体、電子データ(PDF等含む)	紙媒体
試験内容	面接・グループディスカッション	面接、適性検査、筆記試験	筆記試験と面接試験。筆記試験については、専門教科、作文、適性検査	適性検査、面接	一次選考試験では業務体験と面接、最終選考試験では適性検査、筆記試験、面接
グループワーク試験の有無	有	無	無	無	無
面接回数	2回、学生さん自身の経験、価値観	2回(一次面接・最終面接)	1回	1回 ※総合職のみ 2回	2回(一次選考試験と最終選考試験)

●項目にはないが聞き取りの中で本選考に関して企業・法人側が最も気を遣うのは「転勤」「給与」ということであった。近年では総合職といえども「地域限定職」という形で転居を伴わない採用形態を多くするなどの配慮が見られるケースがあり、地元志向が顕著に表れているとのこと。また、初任給が大手中心に軒並み上がる中で、どこまで対応していくのが企業にとっては悩ましいとのことだった。

●採用選考の開始時期としては最も早いのがA社の3年次年末。そのほかは3月以降順次。B・C・D社に関して、例年同じ時期にて選考開始しているが毎年募集に苦戦しており、希望者がいればその都度説明会や選考を開催するとのことであった。

●採用試験全般で重視する点については、全てで「人間性」「コミュニケーション」の力がある学生を求めていることが伺える。本学の資格課程はもちろん企業においても人間関係の構築することが不可欠であるため、そういった能力のある人材が望まれている。

●採用試験においては企業(福祉系を除いて)2回で、1回目が人事担当との面接1回、2回目は役員(エリアマネージャー等)との面接となっている。

3. 昨今の学生の印象と本学学生へ求めること

	A	B	C	D	E
本学学生も含めた昨今の応募学生の印象	大人しい学生が多い印象	就活に対する意識が高く、採用選考参加の時期が早い印象。また、内定を何社か所持しながら就活を長期間続けている印象。 (2月より選考開始～夏まで就活を続けている等)	おとなしい学生とハキハキした学生の差ははっきりしている。	例年、落ち着いた雰囲気の方が多い印象があります。また、施設長、介護長やユニットリーダーなどの管理職として多くの卒業生が活躍しております。	真面目で大人しい印象
本学学生へ求めること、得ておいてほしいスキル等	コミュニケーション能力、接客スキル	コミュニケーションスキル：当社は客先常駐でお仕事をさせていただくため、お客様とのコミュニケーションや仲間であるチームとの連携が重要となるため。 ITスキル：資格取得までいかずとも、資格の勉強など。	人間力、最低限のコミュニケーション力と向上心	学生へ求めることではありませんが、福祉を学ぶ学生を含めて、より福祉や介護業界に魅力を感じてもらえる企画を、貴学と取り組んでいきたいと考えております。	社会人基礎力全般
本学卒業生の状況		同朋大学から新入社員1名が在籍しております。配属されてから3、4か月目ですが、病院のお客様先にてITスキルや医療スキルをOJTで身に付けていきながら、実際に受ける問い合わせ対応や日々の運用業務を行っており、しっかりと知識を蓄えていきながら活躍いただいている状況となっております。	ハキハキしており、業務に対して先輩の助けを借りながら頑張っている様子です。	H13以降入職者で現在28名在籍、それ以前の管理者も含めると30名。 幹部職；施設長、管理職；主任相談員・介護長・相談員・ユニットリーダー、一般職；介護職	約30名程、幅広い年代の卒業生が活躍してくださっています。

●全体的に良い意味でも悪い意味でも「落ち着いた」「真面目」「大人しい」というキーワードが出てきている。今回挙げていた企業・法人もそうだが来校いただいた企業・法人の方も、同じような意見を言われることが多くある。コロナ禍でのコミュニケーションの断絶やスマートフォン等のツールの発達による「対面スキル」の弱さが企業としては採用後の業務に支障が出る場面（トラブル）があるのではないかと、またそれがきっかけに退職してしまう恐れがあることを危惧していた。

●本学学生に求めることは大まかにいって「コミュニケーション能力」と考えられる。どんな業種・職種においてもお互いの信頼関係は必須であり、その信頼関係を構築するためにはコミュニケーション能力が必要である。このコミュニケーション能力を向上させるためには「人と話すこと」だけでなく、その人に合わせた「知識」「教養」を持つことが重要

であり、そこを根底としたコミュニケーション能力が課題解決力や社会人基礎力の醸成に繋がっていくと考えられる。本学学生の「優しさ」という特性を活かしつつ、各学部の専門的な学びのほかに、キャリア科目、キャリア支援センターのセミナー等を通じて様々な教養（知識）を身に付け、それを使いこなす方策をキャリア支援センターとして伝えていきたい。